



令和5年度の 主要施策と予算

市では、心豊かなまち「るもい」の実現に向け、皆さんの期待と信頼に応えることができる市政運営に取り組んでいます。

問 市・政策調整課 TEL 42-1809 / 問 市・財務課 TEL 56-0025

令和5年度の主要施策

▼令和5年度は、第6次留萌市総合計画のテーマのもと、「5つの実行」として5項目を重点的な柱に位置付け、取り組みを進めてまいります。市では、市政執行方針「重要施策」と第6次留萌市総合計画「6つの基本政策」「市民に信頼される行政運営」に基づき、主要施策をはじめとする各事業に取り組んでいきます。

市政執行方針「5つの実行」

1. 市民の生活力向上

市民誰もが生き生きと働ける元気なまちを目指し、地域産業の活性化と地元企業などへの積極的な支援により、雇用の創出に取り組めます。

2. 活気ある元気なまちづくり

市民、企業、行政が一体となり、留萌の自然環境を最大限に生かした活力ある地域づくりの基盤整備と特産品開発の強化、留萌ブランドの向上を目指します。

3. 教育・子育て環境の充実と子どもたちの夢の実現

地域で子育てを支え合う機能の充実や医療費無償化を「高校生」まで拡充する子育て世帯の負担軽減、地元高校も含めた地域の特色のある教育環境やスポーツ、文化活動の充実を目指します。

4. 市民が安心して暮らせるまち

市民の命と財産を第一として、市民生活に関わる支援を柔軟かつ迅速に行い、地域医療の充実・強化や市民が利用しやすい利便性の高い公共サービスの導入に向けた環境整備を加速化します。

5. 確かな財政運営と信頼

昨今の様々な社会情勢の変化に対応していきながらも、市民生活に影響を及ぼさないよう、留萌市中期財政計画に基づく5つの財政規律や財政見通しの状況について、これまでと同様に、広報誌などを通じて市民にお伝えしていくとともに、今後必要となる施設の整備や更新に備え、中長期的な公債費負担の適正な管理を徹底しながら、攻めと守りの堅実な財政運営を進めていきます。

■令和5年度の主要施策（※一部を抜粋）

▼第6次留萌市総合計画の「6つの基本政策」「市民に信頼される行政運営（その他の事務）」に基づいた主要施策は、次のとおりです。

基本政策 産業・港・雇用

目指す姿「地域産業の活性化と起業の促進、働きやすい環境づくり」

新規 学生移住応援助成金 …………… 456万4千円

子どもたちの勉強・スポーツ・文化活動を応援することで地域の活性化と移住人口の増加を図るため、留萌市で目標に向かって意欲的に取り組みたい子どもたちを対象に助成します。

新規 小麦集出荷保管施設整備事業 …………… 660万円

輸入依存度の高い麦の安定供給に対するニーズの高まりから、道産小麦を安定的に供給できる集出荷保管施設の整備に向け、基本設計を行います。

新規 ブルーカーボン推進試験事業 …………… 360万円

留萌港内水域などを活用したCO₂吸収源対策及び水産業振興に寄与するブルーカーボンの推進に向けた実証試験を行い、事業化につなげます。

基本政策 観光・交流

目指す姿「魅力あふれる留萌ブランドの発信とおもてなしの向上」

継続 道の駅るもい整備事業 …………… 1億5,820万円

都市再生整備計画に基づき道の駅るもいを中心とした広域交流拠点の形成に向け、令和5年度はバス停車帯設置や歩道バリアフリー化、道の駅第2駐車場整備を実施します。

継続 モンベルアウトドア観光構築事業 …………… 392万4千円

(株)モンベルとの連携によるアウトドアアクティビティのメニュー化、地元愛好家とのネットワーク構築、体験事業の実施によりアウトドアへの機運醸成を図るとともに、モンベルフレンドエリアへの登録による地域の情報発信を行います。

継続 ふるさと応援推進事業 …………… 12億1万7千円

財源確保や地域振興の促進に向け、ふるさと納税寄附募集のための広告宣伝・首都圏でのPRを実施、寄附者への返礼品の提供、ふるさと納税ポータルサイト・中間事業者との業務委託による寄附受入チャンネルの構築、また留萌にゆかりのある方へのふるさとに対する愛着と誇りを育み、留萌の応援団による地域の活性化を目指すため、東京、札幌各ふるさと会へ参加します。

基本政策 健康・福祉

目指す姿「市民の自発的な課題解決と安心した地域福祉・地域医療の充実」

継続 住民組織運営助成金 …………… 1,150万8千円

住民組織の自主活動の促進を図り、災害時における会館の確保、住民福祉の増進と連帯する地域づくりを進めるため、地域における住民組織の行政協力と街灯及び会館維持費の一部を助成します。

【拡大】町内会館解体費：会館の解体に要する経費の1/2、上限額50万円(R4まで20万円)

【新設】町内会館等除雪費：会館等の維持管理に係る除排雪、雪下ろし等に要する経費の1/2、1組織につき、上限5万円

新規 出産・子育て応援事業 …………… 1,718万円
妊娠期から出産・子育てまで一貫して身近で相談に応じ、様々なニーズに即した必要な支援につなぐ伴走型の相談支援を充実し、経済的支援を一体として実施します。

新規 市民後見人養成事業 …………… 150万円
認知症の高齢者をはじめ、判断能力が不十分であると思われる方々が地域で暮らし続けることが可能となるよう、地域における権利擁護の担い手として、市民後見人を養成します。

基本政策 教育・子育て

目指す姿「学校・家庭・地域が連携した教育と子育て環境の充実」

新規 教育支援センター設置・運営事業 …………… 721万円
不登校児童生徒または不登校傾向にある児童生徒は、年々増加傾向にあることから、保護者、学校及び関係機関などとの連携のもと、学校への復帰を目標として、社会的な自立に向けた支援及び指導を行うため「教育支援センター」を設置します。

新規 部活動地域移行体制整備事業 …………… 1,289万6千円
部活動の教育的意義も踏まえつつ、更なる学校における働き方改革の推進のため、市内中学校（留萌中・港南中）を対象に地域のスポーツ団体や文化団体を通じて、実証的に移行可能な種目から段階的に地域のスポーツ団体や文化・芸術団体への移行を進めます。



▲市内中学校部活動の様子

継続 コンサドーレとの連携によるスポーツを起爆剤として …………… 120万1千円
ひとづくり・まちづくり推進事業

包括連携協定を結んだ㈱コンサドーレ、(一社)コンサドーレ北海道スポーツクラブと連携し、市内小中高生を対象とした元プロ選手によるサッカー教室やバドミントン教室を開催するほか、市民を対象としたスポーツに関係の深い体づくりや食育講習会、スポーツマネジメント授業を開催します。

継続 VICTASとの連携による卓球まちづくり推進事業 …………… 927万円
子どもたちの夢実現に向けて、練習環境をより強化し、子どもたちの競技力強化を図ります。また、卓球競技の普及を図るため、小さな子どもから高齢者まで幅広い世代に卓球に触れる機会を創出し、健康増進や卓球人口の拡大を図ります。

新規 全国大会等遠征費助成金 …………… 300万円
子どもたちの技術力向上と夢へのチャレンジを支援するため、全国大会や全日本合宿、国際大会などへの参加にかかる費用の実費相当額を助成します。

新規 図書館LED改修工事 …………… 1,833万7千円
国のエネルギー基本計画により、各メーカーが蛍光灯の製造中止を発表しており、今後蛍光灯などの入手が難しくなると予想されていることや、LED化により電気料の削減が見込めることから、図書館のLED改修工事を行います。

新規 子ども・子育て支援事業計画策定事業 …………… 532万2千円
第3期子ども・子育て支援事業計画策定にあたってのニーズ調査、現状の課題の整理、需要量の推計・目標量の検討、さらにはヤングケアラーの実態調査を行い、それらの分析結果をもとに計画を策定します。

基本政策 防災・防犯

目指す姿「一人ひとりの安全意識の向上と地域のつながりの一層の強化」

継続 町内会街灯設置事業費補助金 …………… 224万8千円

交通の安全及び保安を図るため、市内において街灯（防犯灯）を設置、維持する団体に対し補助金を交付します。

【拡大】町内会、自治会、街灯組合が管理する街灯で、更新、移設、新設する費用：対象経費の2/3以内、上限額 1灯あたり5万円(R4までは対象経費の1/2以内、上限額 1団体につき5万円)

新規 消防業務対応搬送車更新整備事業 …………… 953万6千円

現在配置されている車両が、初年度登録から39年が経過しシャーシの老朽化や劣化が進んでいるため、消防業務対応搬送車を更新します。

基本政策 環境・都市基盤

目指す姿「都市機能の効率的な集積と地域資源の利活用」

新規 海洋再生可能エネルギー発電等調査研究事業 …………… 28万9千円

将来的に留萌沖の一般海域での洋上風力発電事業を実施するため、促進区域の指定及び基地港湾の指定を目指し、国内の海洋再生可能エネルギー発電事業の先進地における取り組み状況の調査・研究を行います。

新規 新交流複合施設整備検討支援業務委託料 …………… 498万3千円

駅周辺エリアの再生も視野に入れながら、道の駅るもいと隣接する立地条件を生かし、賑わいの再生、創出に寄与するような公共施設、公共交通の結節機能などを再編した新交流複合施設の整備に向けた検討を進めます。

新規 デジタル推進事業 …………… 700万1千円

留萌市DX推進方針に基づき、デジタル技術を活用し、業務の効率化及び改善を行うことにより、市民サービスの向上・充実、デジタルデバインド（デジタル格差）の解消に取り組み、国が提唱する「誰一人取り残さない。人に優しいデジタル化」の実現を目指します。

新規 高齢者市内バス利用促進事業実証実験委託料 …………… 721万6千円

留萌市内に住所がある満75歳以上の高齢者に対し、市内路線の運賃を半額助成（免許証の自主返納は全額支援）することで、社会活動の参画促進及び公共交通の利用促進を図るとともに、バス事業者への支援により、持続可能な公共交通の実現に向けた実証試験を行います。

新規 JR留萌線代替輸送委託料 …………… 1,264万円

JR留萌本線の石狩沼田―留萌間の廃止を受けて、これまでJRが運行していた時間帯で既存のバスが運行していない早朝と夜間時間帯の代替交通手段を確保するため、小鳩交通株式会社にデマンドタクシーの運行を委託します。

新規 留萌旭川速達便実証運行事業補助金 …………… 832万3千円

JR留萌本線の石狩沼田―留萌間の廃止を受けて、新たな交通体系として旭川への速達性を高めるため、高規格道路を経由した留萌旭川速達便を1日1往復する実証運行（3年間）を行う沿岸バス株式会社を支援します。

市民に信頼される行政運営（その他の事務）

新規 北海道留萌高等学校創立100周年記念事業協賛会補助金 …………… 200万円

北海道留萌高等学校創立100周年記念事業協賛会に対して、同協賛会が行う記念事業などの費用を補助し、留萌高校の教育環境の充実・発展を図ります。

令和5年度の予算

▼令和5年度当初予算については、第2期留萌市中期財政計画に基づく、5つの財政規律を考慮した予算編成としています。

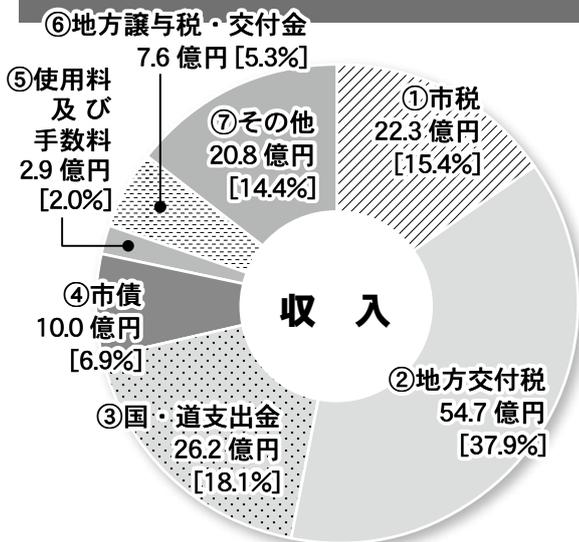
歳入では市税や地方譲与税の増加など前年度を上回る一般財源を見込んでいますが、歳出ではエネルギー価格・物価高騰の影響による施設管理費など一般行政経費の増加のほか、企業会計や特別会計、一部事務組合への繰出金の増加などにより、1億2,768万円の収支不足が発生し、財政調整基金繰入金を計上する当初予算編成となっています。

令和5年度 一般会計予算

▼令和5年度一般会計の当初予算は144億5,255万円となり、留萌市応援寄附金の増加に伴うふるさと応援推進事業の増加や物価高騰の影響に伴う一般行政経費の増加などにより、前年度から1億3,407万円増加しています。

総額 144億5,255万円 (前年度比+1億3,407万円) [0.94%増]

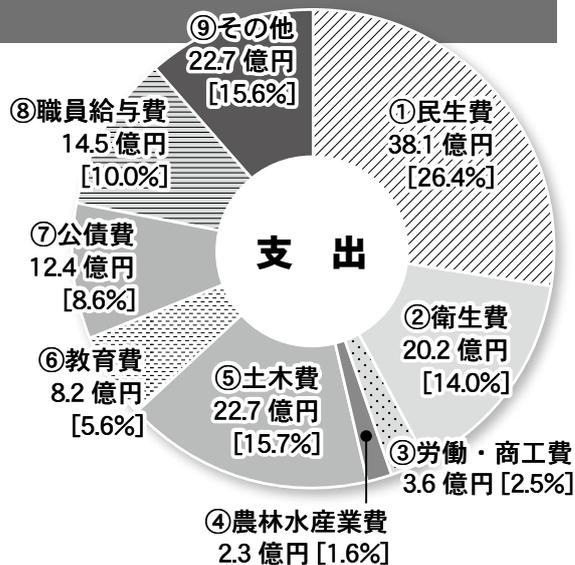
【収入】144億5,255万円(+1億3,407万円) [+0.94%]



- ①市税……………22億3,036万円(+2,760万円) [+1.25%]
(市民税や固定資産税など)
- ②地方交付税……………54億7,000万円(+4,720万円) [+0.87%]
(市の財政力に応じて国から交付)
- ③国・道支出金……………26億1,701万円(-1億5,463万円) [-5.58%]
(国や道からの負担金や補助金)
- ④市債……………10億0,220万円(+4,100万円) [+4.27%]
(市の借入金)
- ⑤使用料及び手数料…2億9,052万円(-8,962万円) [-23.58%]
(市の所有する公共施設の使用料など)
- ⑥地方譲与税・交付金…7億6,116万円(+6,384万円) [+9.15%]
(国税に対して一定の割合で国から交付されるお金)
- ⑦その他……………20億8,130万円(+1億9,868万円) [+10.55%]
(留萌市応援寄附金や基金繰入金など)

【支出】144億5,255万円(+1億3,407万円) [+0.94%]

- ①民生費……………38億1,645万円(-1億9,306万円) [-4.82%]
(子育て支援や障がい者福祉、生活保護など)
- ②衛生費……………20億2,133万円(+3,480万円) [+1.75%]
(各種健診(検診)や予防接種、ごみ処理など)
- ③労働・商工費…3億5,933万円(+1億5,291万円) [+74.07%]
(勤労者福祉対策や観光振興、地域経済対策など)
- ④農林水産業費……………2億2,877万円(-491万円) [-2.10%]
(農林水産業支援など)
- ⑤土木費…22億6,818万円(+2億0,780万円) [+10.09%]
(道路の整備や公園・市営住宅の管理など)
- ⑥教育費……………8億0,164万円(-3,454万円) [-4.13%]
(小・中学校の運営やスポーツ・芸術文化振興など)
- ⑦公債費……………12億4,260万円(-664万円) [-0.53%]
(借入金の返済金)
- ⑧職員給与費……………14億4,663万円(+5,604万円) [+4.03%]
(市職員の給与や退職手当など)



- ⑨その他……………22億6,762万円(-7,832万円) [-3.34%]
(議会費、総務費、消防費、災害復旧費など)

令和5年度会計別予算

区 分	令和5年度予算額（前年度比）	市債残高（見込み額）		
		令和4年度末	令和5年度末	
一般会計	144億5,255万円（＋1億3,407万円）	120億3,480万円	118億5,023万円	
特別会計	国民健康保険事業会計	19億6,253万円（＋7,533万円）	－	－
	後期高齢者医療事業会計	4億0,022万円（－729万円）	－	－
	介護保険事業会計	21億9,059万円（－5,446万円）	－	－
	港湾事業会計	1億3,840万円（－356万円）	5億6,821万円	5億1,734万円
	下水道事業会計	12億5,573万円（－3億0,936万円）	71億1,801万円	67億6,780万円
企業会計	水道事業会計	15億4,985万円（＋1億6,528万円）	30億5,697万円	33億3,214万円
	病院事業会計	71億2,696万円（＋1億6,446万円）	43億4,784万円	39億4,199万円
合計	290億7,684万円（＋1億6,445万円）	271億2,583万円	264億0,950万円	

（各会計ごとに四捨五入しているため、合計と一致しない場合があります。）

主な基金の残高状況

▼市の一般会計では、年度間の財源調整や市債の償還、公共施設の整備などのための財源として、15種類の基金を設けています。

区 分	令和3年度末残高	令和4年度末残高（見込み）（17号補正後）			令和5年度末残高（見込み）		
		取り崩し	積み立て	残高	取り崩し	積み立て	残高
財政調整基金	13億7,628万円	－	3億1,405万円	16億9,033万円	1億2,768万円	3万円	15億6,268万円
減債基金	3,383万円	－	6,617万円	1億円	－	－	1億円
公共施設整備基金	17億9,852万円	5,523万円	4億1,683万円	21億6,012万円	1億3,260万円	4万円	20億2,756万円
留萌市応援基金	6億2,337万円	1億8,719万円	5億1,540万円	9億5,158万円	2億8,066万円	5億2,199万円	11億9,291万円
その他	2億6,312万円	1億0,066万円	3億6,008万円	5億2,254万円	6,294万円	1,996万円	4億7,933万円
合計	40億9,511万円	3億4,308万円	16億7,254万円	54億2,456万円	6億0,388万円	5億4,202万円	53億6,247万円

（各基金ごとに四捨五入しているため、合計と一致しない場合があります。）

- ・財政調整基金 …… 年度間の財源の不均衡（バランス）を調整するための基金
- ・減債基金 …… 市債の償還に必要な財源を確保するための基金
- ・公共施設整備基金 …… 公共施設を整備するための基金
- ・留萌市応援基金 …… 留萌市応援寄附金（ふるさと納税等）を積み立てた基金
- ・その他 …… 社会福祉振興基金や芸術文化振興基金、スポーツ振興基金など

◎令和5年度の主要施策と予算の詳細については、市ホームページ（<http://www.e-rumoi.jp/>）でご覧いただけます。「主要施策」に関することは市・政策調整課、「予算」に関することは市・財務課の各ページをご覧ください。

留萌市 政策調整課（※または財務課）

検 索

